

令和 5 年度

事 業 報 告

令和 5 年度は、前年度に引き続き、交通信号施設工事に係る諸問題を調査研究し、交通信号施設工事に係る施工技術の向上及び経営の合理化の促進を図るため、

- 調査研究事業
- 普及事業
- 技能検定事業
- 技術講習事業
- その他この法人の目的を達成するために必要な事業

について実施した。

第 1 各業務の実施状況

1 調査研究事業

(1) 「交通信号機を活用した 5 G ネットワークの構築」の全国展開に協力

令和 4 年 8 月、産官学連携による「交通インフラ DX 推進コンソーシアム」が設立され、本協会は、このコンソーシアムに正会員として入会し、普及促進委員会及び技術検討委員会（WG 1（柱の高度化）、WG 2（交通管制・信号情報配信）、WG 3（データ利活用・ニーズ対応）含む）の検討に参画した。

参加状況は、次のとおりである。

委員会等	開催回数
普及促進委員会	4 回
技術検討委員会	3 回
WG 1（柱の高度化）	4 回
WG 2（交通管制・信号情報配信）	2 回
WG 3（データ利活用・ニーズ対応）	4 回

(2) 交通信号工事の生産性向上に資する調査研究

昨年に引き続き「第 2 回交通信号工事工法等検討会」を開催し、警視庁交通部交通管制課管理官及び日本交通管理技術協会参与の、ご指導・ご協力いただきながら検討を行った。

2 普及事業

(1) 経営事項審査における確認書類の発行

防災対応要綱（理事会規程第 8 号）第 7 条経営事項審査における「確認書類」の交付を希望する会員 12 社に対し、「災害協定証明書」を発行した。

3 技能検定事業

技能検定委員会の下に「試験問題部会」、「試験実施部会」及び「移行講習部会」の三つの部会を設けて取り組んだ。

(1) 技能検定試験の実施

9月10日(日)、仙台市、東京都、新潟市、名古屋市、金沢市、大阪市、広島市、福岡市の全国8都市で技能検定試験を実施した。

受験者数は仙台市12名、東京都82名、新潟市3名、名古屋市46名、金沢市6名、大阪市28名、広島市14名、福岡市21名の計212名であった。

受験者及び合格者数は、次表のとおりである。

資格名	受験者数	合格者数	合格率
交通信号技士	63人	25人	40%
交通信号工事士	76人	11人	14%
交通信号設計士	26人	25人	96%
交通信号監理士	36人	29人	80%
交通信号診断士	11人	8人	73%
計	212人	98人	46%

(2) 旧資格から新資格への資格移行講習の実施

「交通信号工事士」への資格移行講習を6月に、「交通信号設計士」、「交通信号監理士」及び「交通信号診断士」への資格移行講習を7月に実施した。

資格移行講習の受講者数は、次表のとおりである。

資格名	実施期間	実施回数	受講者数
交通信号工事士	令和5年6月8日～29日	10回	292人
交通信号設計士	令和5年7月10日～11日	2回	21人
交通信号監理士	令和5年7月12日～13日	2回	32人
交通信号診断士	令和5年7月19日～20日	2回	22人
計		16回	367人

4 技術講習事業

(1) 交通信号設計実務講習会の実施

警視庁では、令和5年5月から工事設計の品質向上を目的として、受託設計業務の業務責任者の資格要件を定める予定である。

これらを踏まえ、交通信号設計業務及び「交通信号工事設計ハンドブック」の重要箇所を重点的に説明し、交通信号設計資格要件に向けた講習会を令和5年7月15日(土)、東京都中小企業会館で開催し、対面講習23名、オンライン講習28名が受講した。

(2) 現場代理人講習の実施

交通信号工事において、現場代理人は、全体の工程管理業務とともに、予期せぬ事故を未然に防止するなどの重要な役割を課せられております。

そのため、現場代理人の安全管理対策及び技能向上のため、「交通信号工事現場代理人講習会」を令和5年12月21日(木)、東京都中小企業会館で開催し、39名が受講した。

(3) 第一級及び第二級陸上特殊無線技士受験対策用 e ラーニング講座の実施

今後、交通信号柱に 4 G、5 G の無線装置が設置され、交通管制用としての無線通信装置の利用が進むと予想されることから、第一級及び第二級陸上特殊無線技士受験対策用の e ラーニング講座を行った。

受講者は、第一級陸上特殊無線技士 60 名、第二級陸上特殊無線技士 18 名であった。

5 その他この法人の目的を達成するための事業

(1) 全信工中部地区委員会の発足

令和 5 年 5 月 12 日には第 1 回「全信工中部地区委員会」を開催し、森岡豊氏を初代委員長、副委員長を堀野正明氏として選出、当面の活動として第 7 回交通信号工事甲子園の開催への協力、今年度福井県で開催の中部管区広域緊急援助隊合同訓練への協力を決定した。また、「全信工中部地区委員会」の発足に伴い中部管区警察局及び中部 6 県警察本部を訪問し、より強力に協力できることを説明した。

(2) 会員加入促進の実施

ア 会員加入促進会議を令和 5 年 5 月 22 日、鹿児島市において鹿児島県内の交通信号工事を受注している 4 社の各代表者及び当協会から秋山広報委員長及び町田理事が参加し協会の活動状況を説明した。

イ 理事長、各理事及び広報委員会が中心となり、入会を勧めた結果 4 社が正会員として 3 社が準会員として新規入会した。一方、退会は準会員 3 社あり、年度末における会員数は 204 社となった。

(3) 交通信号工事甲子園の実施

交通信号甲子園を西日本、東日本ブロック大会により実施した。

西日本ブロック大会では、NHK「ニッポン知らなかった選手権」放映のため、多くの撮影スタッフが入り、普段とは違った緊張感で競技会場が包まれた。

大会名	実施期日	実施場所
西日本ブロック大会	令和 5 年 6 月 5 日	三重県菰野市
東日本ブロック大会	令和 5 年 7 月 12 日	埼玉県熊谷市

(4) 広報誌発行等

全信工ニュース第 32 号を令和 5 年 8 月 1 日に、第 33 号を令和 5 年 12 月 15 日に発行し、都道府県警察等行政機関及び会員に郵送するとともにホームページに掲載した。

また、全信工協会パンフレットについて検討を行い刷新を図った。

その他、「一般社団法人全信工協会」名で YouTube のチャンネルを開設した。

(5) セミナーの開催

令和5年10月31日、滋賀県大津市ピアザ淡海において「変革する交通信号技術」と題してセミナーを開催し、185名の参加を得て盛況のうちに終了した。講演名及び講演者は次のとおりである。

- 「交通信号に係わる技術動向」
滋賀県警察本部交通部交通管制官 嵯峨根雅之氏
- 「交通管制センターにおける当面の取組」
京都府警察本部交通部交通管制センター 所長 下野直人氏
- 「将来の交通信号システムの対処」
当協会参与 平島憲治氏
- 「デジタル回線がもたらす交通信号システムへのメリット」
オムロンソーシアルソリューションズ株式会社 大谷龍治氏
- 「信号柱を取り巻く環境の変化」
兵庫県警察本部交通部交通規制課調査官 松岡成明氏

(6) 広域緊急援助隊合同訓練等に協力

- ア 北海道・東北管区広域緊急援助隊合同訓練に協力
期日：令和5年11月7日～8日
場所：山形県警察本部三隊合同庁舎（天童市）
訓練内容：仮設信号機運用訓練
- イ 中部管区広域緊急援助隊合同訓練
期日：令和5年11月21日～22日
場所：福井県大野市
訓練内容：仮設信号機運用訓練・EV車による信号機への給電訓練

第2 会議等開催状況

主な行事は、次のとおりである。

(1) 監事監査 令和5年4月13日（木）

(2) 定時総会 令和5年6月15日（木）

開催方式：第一ホテル両国及びオンラインにより開催

審議事項：

第1号議案 令和4年度事業報告及び決算報告並びに監査報告に関する件

第2号議案 任期満了に伴う役員の選任に関する件

報告事項

令和5年度事業計画及び収支予算について

退任役員の表彰について

(3) 理事会

(第1回) 令和5年5月16日(木)：対面及びオンラインにより実施

審議事項

- 第1号議案 令和5年度定時総会の開催に関する件
- 第2号議案 令和4年度事業報告及び決算報告並びに監査報告に関する件
- 第3号議案 令和5年度収支予算の修正に関する件
- 第4号議案 任期満了に伴う役員の選任に関する件
- 第5号議案 被表彰候補者の推薦に関する件
- 第6号議案 参与の推薦に関する件

(第2回) 令和5年6月15日(木)：対面及びオンラインにより実施

審議事項

- 第1号議案 代表理事の選定に関する件
- 第2号議案 副理事長の選定に関する件
- 第3号議案 事務局長の委嘱に関する件

その他

専務理事及び業務理事の選定に関する件

(第3回) 令和5年11月1日(水)：対面及びオンラインにより実施

審議事項

- 第1号議案 会員規程の一部改正に関する件
- 第2号議案 交通信号施設関係業務に係る技能検定規程の一部改正に関する件
- 第3号議案 交通信号施設関係業務に係る技能検定規程実施細則の一部改正に関する件
- 第4号議案 令和6年度技能検定試験に係る基本方針に関する件
- 第5号議案 令和6年度技能検定試験実施要領に関する件
- 第6号議案 令和6年度資格移行講習に係る基本方針に関する件
- 第7号議案 令和6年度資格移行講習実施要領に関する件
- 第8号議案 全信工協会各委員会所属理事に関する件

報告事項

- ア 令和5年度交通信号工事士等技能検定試験の実施結果
- イ 令和5年度上半期事業実施状況について
- ウ 令和5年度上半期予算執行状況について
- エ 事務局移転に伴う対応について
- オ 各委員会等活動状況について

討議事項

- ア 技能検定制度の今後の進むべき方向について
- イ 中期三年事業計画(案)の進捗状況について

(第4回) 令和5年3月1日(金): 対面及びオンラインにより実施

審議事項

- 第1号議案 令和6年度事業計画及び収支予算に関する件
- 第2号議案 中期三年事業計画に関する件

報告事項

- ア 令和5年度予算執行状況について
- イ 令和6年度第1回理事会及び定時総会等の開催計画について
- ウ 監事監査の実施について
- エ 各委員会等活動状況について
- オ 令和6年度開講のeラーニング講座受講者の募集について
- カ 令和6年能登半島地震に係る災害支援金の募集について

(4) 委員会

ア 総務委員会

協会における事業計画に係る課題の推進、定款、規程等改正に伴う検討及び各委員会の取組状況の報告により確認・調整を図るため12回の会合を開催した。

イ 広報委員会

当協会ホームページの効果的運営、広報誌発行、情報収集活動、会員募集活動を推進を図るため第1回広報委員会を令和6年1月29日にオンラインにて開催した。

ウ 防災対応委員会

交通信号工事甲子園及び広域緊急援助隊への協力参加のため関係機関と適宜打ち合わせを行った。

エ 技能検定委員会

交通信号施設関係業務に係る技能検定の実施に伴う検討を行うため、3回の技能検定委員会の開催及び試験問題部会、試験実施部会、移行講習部会を適宜開催した。